



令和3年11月5日

広島大学総合博物館第21回ふむふむギャラリー

「広島高等工業学校と廣瀬酒造場—『寄せ書き日の丸』のモノ語り—」を開催

～ 81年ぶり母校に帰った「寄せ書き日の丸」を初公開します ～

イベント

2021年は太平洋戦争開戦から80年にあたります。戦争によって、人々の日常の暮らしは大きく変わり、そして失われていきました。

本学工学部の前身である広島高等工業学校の教授たちが寄せ書きして、教え子の廣瀬壽一氏に贈った「日の丸」が昨年12月、米国在住の所有者から当館に寄贈されました。その後の調査により、廣瀬氏は醸造学科の卒業生で、生家が現在の福岡県大川市にあった廣瀬酒造場であることが分かりました。廣瀬氏は1939（昭和14）年に久留米市の陸軍歩兵第48連隊に入営後、中国・南京を経て、42（同17）年にビルマ（現ミャンマー）で戦死しました。

今回の企画では、広島高等工業学校と廣瀬酒造場ゆかりの資料（モノや写真等）を展示します。一人の卒業生の足跡をたどりながら、戦争によって絶たれた人生や夢に思いを寄せ、平和の尊さについて考える機会としていただければ幸いです。

【期間】 令和3年11月6日（土）～12月21日（火）10時～17時
（日・月・祝日は休館）

【会場】 広島大学総合博物館本館（広島大学東広島キャンパス内）

【主な展示】 廣瀬氏に贈られた「寄せ書き日の丸」（一般公開は初めて）、出征中の廣瀬氏から家族に送られたはがき・写真、広島高等工業学校の卒業記念品など

【入場料】 無料

【ギャラリートーク】 11月6日（土）①13:00～②15:00～

【お問い合わせ先】

広島大学総合博物館 池田礼・清水則雄
Tel : 082-424-4212 FAX : 082-424-4263
E-mail : museum@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数 : A4版 3枚（本票含む）

【開催経緯】

広島大学工学部創立 100 周年の昨年 12 月に、当館は「寄せ書き日の丸」の寄贈をうけました。寄贈者は沖縄出身で米国ミシガン州ホランド市在住の節子ブランダーホスト氏。節子氏は、沖縄の米軍基地で教師をしていたアメリカ人の友人から譲り受けられました。節子氏の親族は沖縄戦を経験しており、平和への想いも強く、「ご家族や関係者にお返ししたい」と当館に相談、寄贈となりました。日の丸は、広島大学工学部の前身の広島高等工業学校醸造学科の卒業生廣瀬壽一氏に、出征に際して母校の教授たちが寄せ書きをして、贈ったものです。

【開催内容】

《広島高等工業学校関係の主な展示》

- 「寄せ書き日の丸」：広島大学工学部初代学部長の中江大部氏をはじめ同学部の教授の名も記されています。廣瀬壽一氏は、ビルマで戦死して、福岡県三潴郡（現、大川市）鐘ヶ江の生家である廣瀬酒造場は、後継者を失い廃業します。
- 「広島高等工業学校一覧」：校章・帽章・襟章、建物配置図を紹介します。
- 「基本 合成有機化学演習」：寄せ書きをした村田和也教授が著した教科書。
- 「寄せ書きタバコケース」：醸造学科第5回卒業記念品。教授と卒業生の名、醸造（brauen）を表すドイツ文字のB、ローマ数字のV、「一樹蔭一河流」のことわざが刻まれています。
- 「日本酒『広大』」：広島大学と賀茂泉酒造がタイアップして、現在販売されているものです。

〈写真展示〉「廣瀬壽一氏（制服姿）」「村田和也教授」「工学部門柱」「中江大部先生寿像」
「広島高等工業学校跡地（広島市中区千田町）の被爆樹木クスノキ」：原爆投下により、学生・教授たちが犠牲、校舎もほとんど倒壊。しかし、校庭にあったクスノキは、原爆投下後もその地に残り、今もクスノキ並木が立っています。

《廣瀬酒造場関係の主な展示》

- 「廣瀬壽一氏の戦地からの葉書」「廣瀬酒造場鳥瞰図」「陶器製酒樽」「銘柄ラベル」「前掛」
- 「日本酒『若波』」：福岡県大川市鐘ヶ江に現在、唯一残る酒蔵若波酒造の次女今村友香氏（九州初の女性杜氏）は、酒類総合研究所（東広島市鏡山）で学ばれました。
- 『よせが木（メッセージツリー）』：来館者が書いた感想・メッセージ（葉っぱの付箋）をボードに貼り、樹木（クスノキ）をつくっていきます（育てます）。

—「寄せ書き日の丸」のモノ語り—

太平洋戦争開戦八十年

第二十一回
ふむふむギャラリー



広島高等工業学校

と

廣瀬酒造場

【期間】

令和三年十一月六日から十二月二十一日
十時から十七時（日・月・祝日は休館）

【会場】

広島大学総合博物館本館

無料入館

フクオカ ヒロシマ
ビルマ オキナワ アメリカ

太平洋戦争開戦により、広島高等工業学校（広島大学工学部の前身校）醸造学科の卒業生廣瀬壽一氏は、ビルマに出征し戦死しました。後継者を失った福岡の実家廣瀬酒造場は廃業となり



「寄せ書き日の丸」

戦後の沖縄で見つかり、その後はアメリカにありましたが、昨年12月8日に海を渡り、広島に帰ってきました。



醸造学科第五回卒業記念品タバコケース



廣瀬酒造場



陶器製酒樽



清酒銘柄ラベル



校章



広島高等工業学校
（広島大学文書館提供）

（『広島高等工業学校一覽』）

広島大学総合博物館
Hiroshima University Museum

〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1
TEL: 082-424-4212

E-mail: museum@hiroshima-u.ac.jp

HP: <https://www.digital-museum.hiroshima-u.ac.jp/~humuseum/>

広島高等工業学校の教授たちが寄せ書きをした日の丸をはじめ、広島高等工業学校、廣瀬酒造場と廣瀬壽一氏ゆかりの資料（モノ）が語る当時の人たちのさまざまな想いを、伝えたいと思います。